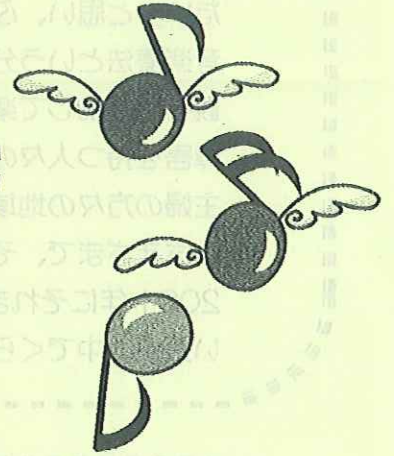


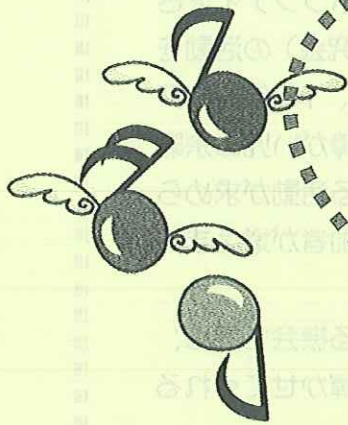
みんないっしょに

歌って♪ 踊ろう!!

岡倉ゆかいさん  
コンサート



アフリカン<sup>セット</sup>2 といっしょに  
アフリカンダンス



と き：2025年2月2日(日) 13:30~15:30 (13:00~受付)

と ころ：サン・アビリティーズ 体育館

(宇都宮市屋板町 251-1@あり TEL 028-656-1458)

申し込み：メールで [chienowa.mitsu@gmail.com](mailto:chienowa.mitsu@gmail.com) まで

件名に「歌って踊ろう」 本文に 参加者全員の氏名

※降雪等により中止の場合は、申し込みのアドレスにご連絡します。

参加費：無料 持ち物：上履き、水分、クッション等 (床に座るため)

定 員：100名 × 切：2025年1月31日 (定員になり次第締め切り)

## 岡倉ゆかりさん

札幌生まれ。音楽大学ピアノ科を卒業。その後、演劇の道に入る。結婚後、アジアやインドを旅し色々な人々の生き方に出会い、衝撃を受ける。

1993年、夫が心筋梗塞で倒れたことで人生観が変わり、「1日1日をたいせつに生きたい」と思い、ふたたび音楽を始めた。

音楽療法という分野に出会い、音楽で人が遊び、楽しめるワークショップを開いている。観客も参加して楽しむ”参加型の音楽会”も各地で開いている。

障害を持つ人々の施設や、病院・老人ホーム・幼稚園・保育園・学校・フリースクール・主婦の方々の地域サークル・幼稚園の先生たちの研修会・地域のイベントなど活動場所はさまざまで、そのたびに反響が大きい。

2001年にそれまで住んでいた神奈川県より、那須郡那珂川町に移住。自然豊かな美しい里山の中でくらしを始めた。

## アフリカンZ

アフリカンZのメンバーは、障がい児者とそのファミリー、サポーター(ボランティアさん)です。障がい児通園施設の保育士であり、全障研(全国障害者問題研究会)の活動をしていた先生方が、アフリカンダンスの石川典子先生との繋がりをもとに、10年前にアフリカンダンスを始められました。当時は放課後等デイサービスや障がい児の余暇支援活動がなかったので、障がいのある子ども達が身体を動かして楽しめる活動が求められており、親子で楽しく踊るアフリカンダンスは人気となり、口コミで参加者が増えました。

月1回のレッスンを10年継続していく中、イベントでダンスを発表する機会も重ね、障がい理解にも繋がっています。どんな時も障がいのある子ども達を前に出し輝かせてくれる石川先生にはたくさんの勇気とパワーをいただいております。

結成時、児童だった子も現在は大人になりましたが、今でもアフリカンダンスが大好き♡それぞれの個性・自分なりの表現で生き生きと踊っています♪♪この笑顔をずっと長く、そして増やして行きたい♡

現在のアフリカンZの運営は、全障研の先生方からファミリーに引き継がれましたが、今までと同じようにアフリカンZを続けて行くことが目標です。さらにアフリカンダンスを通しての社会参加もたくさんしていきたいと思っております。



ちえのわは、障がいのある人のくらしに強い関心を持つ会員の活動の場として、2006年に誕生した特定非営利活動法人(NPO法人)です。当事者・保護者と、教育、保健、医療、福祉関係者などが個人として集い、障がいのある人の生活に関する幅広い分野で、文字通り「知恵を出し合い」、啓発や相談、研究や政策提言などの活動を行っています。